

移動式クレーン証明書兼
初回定期自主検査実施時期証明書

EB-003

お客様名	町田機工(株)
------	---------

型式	U55-6
機番	10497
エンジン型式	V2607-DI
エンジン機番	8EW1692
シール貼付位置	

◆本機は、厚生労働省のクレーン等安全規則、移動式クレーン構造規格及び、日本クレーン協会のJCA規格(JCAS 2205-98)に合致した各種安全装置を装備している吊り上げ荷重1t未満の移動式クレーンである事を証明致します。

安全装置

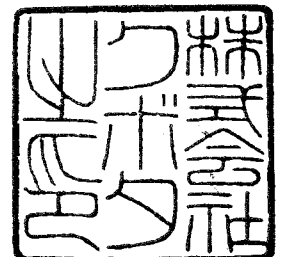
- (1) 過負荷を防止するための装置 移動式クレーン構造規格 第27条
荷重計(実荷重, 定格荷重, 同時デジタル表示式)
- (2) 安全弁等 移動式クレーン構造規格 第28条
圧力上昇防止弁(オーバーロードリリーフバルブ)
急落下防止弁(ホールディングバルブ: アーム, ブームシリンダ)
- (3) 警報装置 移動式クレーン構造規格 第30条
警報ブザー(過負荷, ブームエンド, フック干渉)
- (4) 外れ止め装置 移動式クレーン構造規格 第32条
外れ止め付フック
- (5) 表示 移動式クレーン構造規格 第43条
(定格荷重銘板, 製造銘板, 定格荷重表銘板)
- (6) 日本クレーン協会規格(JCAS 2205-98)
①クレーンモードスイッチ ②外部表示灯 ③格納型フック ④水準器
⑤「移動式クレーン」銘板 ⑥クレーンスイッチ注意銘板

◆本機は、弊社所定の出荷検査に合格し、出荷標章(新車のみを使用できるもの)を貼付後、貴社に納入させて頂いたものであり、クレーン等安全規則第76条1項による初回の定期自主検査(年次検査)は、下記の期限までに実施すれば良いことを証明致します。

初回定期自主検査 実施年月日	H27年 11月 25日
-------------------	--------------

2014年11月25日

株式会社クボタ



3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行日 27年10月17日定自検
標章No. 111004証明書
発行No. 10-285特自検
標章No. 1093666

メーカー名	クボタ	管理番号	EB-003	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型 式	U55-6	バケット容量	0.16 m ³	機械管理者氏名	町田 宗才
		つり上げ荷重	0.9 t	検査業者登録番号	第 17 号
製造番号	10497	アワメーター	635 h	検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)
検査場所	名護市辺野古	移動式 クレーン 定期自主 検査資格	(交付者) (印) 運輸部 沖縄県支部長 (番 号) 30002656	責任者名	又吉 小夏
検査年月日	H29年10月17日				
検査者氏名	平川 善之				

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良	不良	補 修 内 容	
エ ン ジ ン	1	本 体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動	目視、操作、聴診	✓			
			★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(1000 min ⁻¹)、無負荷最高回転(2350 min ⁻¹)	目視、操作、聴診 回転計	✓			
			★ c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓			
			★ d エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、触診	✓		C	
			★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み	トルクレンチ	✓			
			★ f 弁隙間 弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シックススゲージ	✓			
			★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6	圧縮圧力計	✓			
			★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6	ノズルテスター	✓			
			★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○・不×	目視、ノズルテスター	✓			
			★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診				
			★ k エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓			
	2	潤滑装置	油位、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視		✓	L	
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老朽化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓			
走 行 装 置	4	冷却装置	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老朽化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓			
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓			
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計				
	7	起動輪、遊動輪	亀裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓			
	8	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、スケール、パネ	✓			
	9	履 帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リング・ブッシュ亀裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け出し、ゴムパット(欠け・老朽化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓			
	10	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・老朽化・摩耗、心金脱落、たわみ	目視、スケール				
	11	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、油漏れ	目視、操作、探傷器	✓			
	12	走行減速機	異音、異常発熱、ケーシング亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓			
	制 動	13	駐車ブレーキ(走行)	効き	目視、操作	✓		
14								
作 業 装 置	15	ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂・変形、摩耗、がた・取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓			
	16	ツース	脱落、がた・摩耗	目視、触診	✓			
	17	ブレード	亀裂・変形、摩耗、がた・取付	目視、操作、探傷器	✓			
	18	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重表の最大作業半径確認	目視、操作、スケール	✓			
油 圧 装 置	19	作動油タンク	油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓			
	20	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓			
	21	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂・損傷、老朽化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓			
	22	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓			
	23	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓			
			旋 回 用 冷 却 用 走 行 用	目視、聴診、触診、テスター	✓			
	24	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量(沈下量)、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用 アーム用 バケット用 ブレード用 スイング用 オマセメント用	目視、操作、スケール 目視、操作、スケール 目視、操作、スケール	✓ ✓ ✓		
	25	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓			
	26	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓			
	27	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓			
	28	逆止め弁(ブーム、アーム)	作動、油漏れ、損傷	目視、操作	✓			
	29	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓			
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診	✓			
	31							

3年間保存

EB-003

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容		
操作	32	a 操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓			
	b		起伏・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓			
安全装置・車体関係等	33	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓			
	34	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓			
	35	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓			
	36	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓			
	37	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓			
	38	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	39	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのガタ・破損	目視、操作	✓			
	40	カウンターウエイト	取付	目視、スケール、トルクレンチ	✓			
	41	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓			
	42	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓			
	43	a 表示板（注意銘板）	損傷、取付	注意銘板 目視	✓			
		b （上部旋回体、キャブ/キャノピ）	定格荷重銘板	目視	✓			
	44	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓			
	45	計器類	作動	目視	✓			
	46	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影	目視	✓			
	47	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓			
	クレーン装置	48	a	エンジン回転速度 (1800min ⁻¹)	エンジン回転計	✓		
b			モード切替スイッチ	旋回速度 (5秒)	ストップウォッチ	✓		
c			外部表示灯点灯	目視	✓			
49		水準器	取付、損傷	目視	✓			
50		a	損傷の有無	目視	✓			
		b	角度検出器（ブーム、アーム）	レバーの変形の有無、取付状態	目視	✓		
		c	配線の損傷、断線、絶縁、接続部の腐食、焼損、緩み	目視	✓			
51		a	フック止めねじの緩み及び脱落チェック	目視、操作	✓			
		b	ワイヤロープの外れ止め装置の変形及び損傷の有無並びに機能チェック	目視、操作	✓			
		c	ピン及びキープレートの変形、摩耗及び損傷並びにボルトの緩み及び脱落の有無	目視、操作	✓			
		d	フックブロックの格納状態	目視、操作	✓			
		e	フック回転部の給油脂状態チェック	目視、操作	✓			
		f	フックブロックのき裂、損傷の有無	目視、触診、打診	✓			
		g	フックの摩耗及び変形の有無	目視、スケール	✓			
		h	軸受け部のガタ、回転の円滑性	目視、操作	✓			
52		a	損傷の有無	目視	✓			
		b	荷重検出器	油漏れの有無	目視	✓		
		c	配線の被覆の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓			
53		a	モード切替スイッチとの連動	目視、操作	✓			
		b	荷重計	荷重計の損傷の有無及び表示板の視認性	目視、操作	✓		
		c	荷重計の作業半値表示の異常の有無	目視、操作	✓			
		d	配線の被覆の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓			
54		a	荷重計精度	警報 表示値	操作、聴診	✓		
		b	ブーム及びアームの起伏能力の有無、異音	目視、操作	✓			
	c	ブーム及びアームの起伏ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓				
	d	上部旋回体の旋回能力の有無、異音	操作、聴診	✓				
	e	上部旋回体の旋回ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓				
	f	上部旋回体の旋回ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓				
総合	55	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓			
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—		
要請	次回定期自主検査・特定自主検査は H30 年 10 月 〇〇等には、使用前に点検して下さい。							
補修等の措置内容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容				
1	エ3-クリーン-3341		H29.10/17	エ3-クリーン-3341				
2	エ3-クリーン-3341		"	エ3-クリーン-3341 補修				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★及び★★印は、安全法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★★印は同指針にのみ基づく検査項目である。							
	記号	交換	分解	修理	調整	締付	清掃	給油
	×	⊗	△	A	T	C	L	—